

# よくわかる！ NPOとの協働マニュアル



平成19年1月

埼玉県 総務部 NPO活動推進課

# 目次

---

## はじめに

- 1 策定の趣旨
- 2 本マニュアルの特徴

## 第1章 NPOと県との協働

- 1 NPOとは・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 協働とは・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- 3 なぜNPOと県との協働が必要なのか・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
- 4 協働の現状  
(1) 県の協働形態の推移(平成13年度と平成17年度の比較)・・・・・・・・ 11  
(2) NPOと県との協働に関する状況比較・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- 5 実施するに当たっての心構え・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
- 6 協働相手の選定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
- 7 評価・見直し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21

## 第2章 協働を進めるにあたって

- 1 基本的な流れ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
  - 2 形態別総論  
(1) 政策立案・事業企画等への参画・・・・・・・・・・・・・・・・ 24  
(2) 情報交換、意見交換等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26  
(3) 委託・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28  
(4) 事業共催(後援)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32  
(5) 事業協力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34  
(6) 補助(NPOへの支援)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
  - 3 形態別事例の主な流れ  
(1) 政策立案・事業企画等への参画  
ア 審議会、協議会への参画例(「埼玉県NPO懇話会」の例)・・・・・・・・ 45  
イ 審議会、協議会への参画例(平成17年度「埼玉県NPO懇話会」の開催例)・・ 47  
(2) 情報交換、意見交換等  
意見交換会の実施例(平成17年度「NPOと県との協働のための意見交換会」の例)・・ 51  
(3) 委託  
ア 募集要項の例(平成17年度「NPO協働提案推進事業」の例)・・・・・・・・ 65  
イ 企画提案(企画コンペ)の実施例(平成17年度「NPO協働提案推進事業」の例)・・ 68  
ウ 委託事業実施例(平成17年度「NPO協働提案推進事業」「自由な提案」部門の例)・・ 71  
エ 契約業務の実施例(平成17年度「NPO協働提案推進事業」「テーマ提案」部門の例)・・ 74  
オ 事業完了業務の実施例(平成17年度「NPO協働提案推進事業」「テーマ提案」部門の例)・・ 80  
(4) 事業共催(後援)  
ア 事業共催の実施例(「可愛(かわいい)彩の国さいたま中国映画祭 2006」の例)・・ 84  
イ 後援の承認例(「NPOフォーラムぜ～んぶ埼玉事業」への承認例)・・ 86
-

( 5 ) 事業協力	
ア アダプト・プログラムの実施例 ( 「彩の国ロードサポート制度」 の例 )	・ ・ ・ 8 8
イ 事業協力の実施例 ( 「交通安全まなび隊制度」 の例 )	・ ・ ・ ・ ・ 9 1
( 6 ) 補助 ( N P O への支援 )	
ア 募集要項の例 ( 平成 1 7 年度「埼玉県 N P O 活動促進助成事業」 N P O 活動本格化支援助成 ( ステップアップ事業 ) の例 )	・ ・ ・ 9 4
イ 募集要項の例 ( 平成 1 7 年度「埼玉県 N P O 活動促進助成事業」 N P O 法人設立助成 ( 前期スタートダッシュ事業 ) の例 )	・ ・ ・ 9 8
ウ 企画提案 ( 企画コンペ ) の実施例 ( 平成 1 7 年度「埼玉県 N P O 活動促進助成事業」 N P O 活動本格化支援助成 ( ステップアップ事業 ) の例 )	・ ・ 1 0 1
エ 補助金交付手続き例 ( 平成 1 7 年度「埼玉県 N P O 活動促進助成事業」 の例 )	・ ・ 1 0 5
オ 補助金精算手続き例 ( 平成 1 7 年度「埼玉県 N P O 活動促進助成事業」 の例 )	・ ・ 1 0 6

<b>第 3 章 埼玉県の協働事例</b>	・ ・ ・ ・ ・ 1 1 0
-----------------------	-----------------

#### 第 4 章 参考資料

1 N P O と県との協働に関する状況比較グラフデータ ( 第 1 章 4 ( 2 ) のグラフデータ )	・ ・ 1 4 0
2 市町村の協働に関する現状グラフデータ 参考	・ ・ ・ ・ ・ 1 4 8

<b>【資料編】</b>	・ ・ ・ ・ ・ 1 5 1
--------------	-----------------

本マニュアルは平成 1 5 年 3 月に埼玉県が策定した「 N P O との協働・始めの一步」を元にして再構成し、「あるある事例」に替えて、主に平成 1 7 年度中に県で実施した N P O との協働事業の事例を加えた形のものです。

財務規則ほか法令等は平成 1 8 年 4 月 1 日現在のものです。

#### 参考文献一覧

- あいち協働ルールブック 2 0 0 4 ( 平成 1 6 年 3 月愛知県発行 )
  - 千葉県パートナーシップマニュアル ( 平成 1 6 年 2 月千葉県発行 )
  - N P O 解体新書 ( 上篠茉莉子 / 椎野修平著、平成 1 5 年 6 月発行 )
  - [ 五訂 ] 地方公共団体 歳入歳出科目解説 ( 月刊「地方財政」編集局編 / ぎょうせい )
- ほか

# はじめに

## 1 策定の趣旨

県ではこれまで、NPOとの協働事業を進めるため、「協働提案推進事業」の実施や自治体職員向けの協働マニュアルの作成など、様々な協働の取組を行ってきました。その結果、協働事業が着実に増え、多くの成果を上げてきました。

しかしながら、取組状況については、庁内で大きな差があるのも事実です。平成17年に実施した「NPOと行政との協働に関する調査」では庁内での協働を進める上で、職員の取組に対する多くの課題があることが分かりました。

例えば、庁内で「今後NPOとの協働を特に検討していない」との回答が5割以上にもなっていたり、また、協働の結果報告書に相手方であるNPOの団体名を入れないなどの問題が浮き彫りになりました。

そこで、県職員のNPOとの協働に関する理解を深め、協働事業をさらに促進するため、「NPOとの協働マニュアル」を新たに作成いたしました。

また、本マニュアルは、市町村職員が協働事業を進める上でも、参考となるように配慮いたしました。

本マニュアルでは、協働事業における様々な具体例を明記し、協働を進める上でのポイントや問題点が分かるようになっています。

今後、NPOと行政との協働が本格的に展開していく中で職員の皆様が本マニュアルを活用して、NPOとの協働を一層発展させていただければ、幸いです。

## 2 本マニュアルの特徴

本マニュアルの特徴は以下の4つです。

- (1) 協働を実施するに当たっての心構え（情報の公開、事業評価の必要性等）の紹介  
既に実施されている協働事業が改善され、事業効果の増大が見込まれます。
- (2) NPOと県による協働事業の具体例における、事業の流れ、留意事項などの紹介  
県庁内におけるNPOとの協働促進が見込まれます。  
また、市町村職員に活用してもらうことにより、市町村におけるNPOとの協働促進も見込まれます。
- (3) NPOと県による協働事業の好事例紹介  
どのような社会的課題に対して、NPOとの協働がふさわしいかを判断してもらう  
機会の提供となり、各課における協働になじむ業務の発掘につながります。
- (4) 様式集における委託契約書や協定書、事業評価シートなどの紹介  
協働事業を開始するに当たって、この様式を参考にしてもらうことで事務作業の  
効率化につながります。

NPOの方々にも本マニュアルにより、埼玉県庁内における協働事業の業務の流れがどのようになっているのかを理解していただけるよう表現などに配慮しました。

「NPOとの協働・始めの一步」のNPOと行政の様々なケースを想定した「あるある事例」も併せて活用すると有意義です。